



R.I. District2610 . ROTARY CLUB OF UOZU
魚津ロータリークラブ 会報誌
2008 - 2009 年度 RI 会長 李 東建 (リ トンカン)
魚津 R.C 会長 大村 雅紹

第 2664 回 例会報告

2009 年 1 月 23 日

ゲスト並びにビジター紹介 ゲスト なし ビジター 扇谷 一郎 先生 (魚津西 R.C) 米山奨学生 なし

誕生祝 1 月 13 日 広浜夫人 今日には妻の誕生日のお祝いをありがとうございます。昭和 23 年生まれです。結婚して 40 年になりますが相変わらず仲良くやっています。孫が 3 人、いいおばあちゃんになっています。最近、女房の寝息を聞いていると本当に幸せだなあ ~ と思う今日です。

1 月 18 日 根岸 朗君 私の誕生祝いをして頂きありがとうございます。恐慌の時代、1905 年にシカゴ



でポール・ハリスが 4 人の友達同士でロータリーを開いたそうです。それから 104 年経ち R.C も盛大になってきました。こういう不景気の時に皆さんか一生懸命になって世界のために奉仕活動をする事は本当に意義のあることです。これからも皆さんと一緒に、余生を奉仕の活動に尽くしたいと思います。明治は遠くなりけり、先輩の方々も皆亡くなられて、最近では朝起きますと「まだ生きているな！」と言う感じです。これからも頑張りますので皆さんお見捨てなき様お付き合いをお願い申し上げます。

会長挨拶 今日は扇谷先生、ようこそお出で頂きました。ごゆっくりして行ってください。広浜さんの奥さん、根岸さん誕生日おめでとうございます。我々も根岸さんを見習って一生懸命頑張って奉仕活動をやっ



て行きたいと思います。今週の始めに富山で大手町クラブが新しく誕生しました。2610 地区では 66 番目のクラブです。この会長曰く「不況の時こそ、社会貢献活動を通して経営者らが親睦を深め、明日への活力を得られるクラブとしたい」と言っておられます。こういう時代に新しいクラブを創立する事は大変な事ですが皆さん方とともに喜びたいと思います。

報告事項ですが、先経って新川 J.C の賀詞交換会に出席させて頂きました。若い人達は若さがあっていいですね、自分も 30 年程前に入っており

ましたがその時の事をちょっと思い出しました。

今日は、畑の隅にあった「ロウバイ」を持ってきました。中国から来た花で、3m 位まで成長します。年の暮れから今頃まで可愛い花を咲かせてくれます。冬の雪の中でしゅい花を咲かせてくれます。

米山奨学生 なし

幹事報告 魚津市「社会に学ぶ 14 歳の挑戦」推進委員会：2 月 18 日 pm 2 : 00 ~、場所は市役所
しんきろうマラソン実行委員会：第 29 回の開催案内、4 月 6 日 (日)、水族館前から出発、参加者募集

出席報告 第 2664 回 出席：30 名 欠席：5 名 大城、谷川、坪井、生駒、武隈
出席率：85.71% メイキャブ済：有澤、吉森、若井、吉田

第 2662 回 メイキャブ なし 出席率 94.28% 変わらず

ニコニコボックス なし

委員会報告など 国際奉仕委員会 山澤委員長 本日例会後小委員会を行います。

IA委員会 野澤委員長 1月31日、地区のIA委員会が金沢であり、第2回の海外研修の事前研修です。

本日の卓話 春田君 …【北陸電力(株)魚津支社の現状と今後の取組みについて】



最近の当社の状況と新エネルギーの開発への取組み、省エネルギーについて発表します。まずは魚津支社ですが販売区域は滑川より東です。当地域には河川が沢山あり水力発電設備は25ヶ所、出力は209kw、この水系で一番出力が大きいのは朝日町の小川で57,000kwです。黒部川は用水を利用した発電です。魚津支社の販売量は当社全体の7%です。当社は産業用の量の割合が高く65.4%で、YKK、スギノマシン、パナソニックの各社は代表的な需要家です。最近是不景気で当社の12月までの販売量は前年比で約7%下がっています。よく景気のバロメーターとして使われる産業用の販売量は12月現在で15.4%下がっています。産業用の中でも機械は25%下がっている。

北陸電力の大きな使命は電力を安定して供給する事です。1981年の作業時間停電、事故停電は年間約300分で作業停電の回数は一需要家あたり一回/年でした。最近では0.1回未満/年と非常に少なくなっています。電源の構成は、2008年度は志賀原子力発電所の一号機が止まっている関係上、原子力の割合は27%、水力が20%で、この二つの発電は炭酸ガスを発生しない電源です。志賀原子力発電所が運転しますと2012年には原子力45%、水力が21%で66%となり、当社あるいは関西電力が一番、炭酸ガスを発生しない電力会社になります。

環境への取組みですが1900年度対比でCO2の20%削減が目標で、これは総量ではなく1kwhあたり発電するのに0.32kgの排出を抑制する事になります。2007年、志賀発電所が止まって炭酸ガスの排出が一挙に増え、2008年度は4月から12月まで0.556kgで目標には程遠い状況です。志賀発電所が稼働しますと火力発電で比べますと1100万トンのCO2の削減効果があります。

昨年、太陽光発電を行う事を発表し、1000kwクラスのを4ヶ所考えています。太陽光は約3kwが標準ですが1333軒分の屋根の太陽光発電パネルに相当します。1kw当たり年間325kgの削減になり北陸地区でも多くの太陽光発電が普及しており、家庭で残った分を買わせて頂いています。その数は7600件ほどありまして31000kwの量になっています。それから再生可能エネルギーですが、グループ会社で風力発電を全部で9基、合計21600kwの風力発電を石川県の北のほうで建設しています。

当社は電気を販売していますが、皆様には上手に電気を使って頂きたく様々な省エネルギーのご提案をしています。省エネは評判が悪いのですが、ちょうど良い量を使う余分な使い方を止めようと言う事です。必要な水だけを汲んで沸かすという事が省エネだと思います。

また、「エコキュート」は、ヒートポンプの原理を利用した給湯器で燃焼効率が高いので省エネになり、電気エネルギーを1としますと大気から5のエネルギーを吸収し6の熱エネルギーを出す効率の良さがあります。家庭用の空調や冷蔵庫なども、古い冷蔵庫と比べて断熱のみならず、使うエネルギーは半分位の優等生であります。

最後に省エネの提案ですが、給湯器「エコキュート」のご提案とか、環境省が提唱している一人一日1kgのCO2を削減しましょう。全従業員が参加しましょう。工場、オフィスでのヒートポンプの活用や省エネのコンサルティングを実施しております。これは商工会議所とタイアップして、工場あるいはお店の方を対象に進めております。 【以上】

